

平成26年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	水道施設再構築計画策定支援事業		担当部局庁	健康局		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	開始年度 : 平成26年度 終了(予定)年度 : 平成27年度		担当課室	水道課		水道課長 宮崎 正信			
会計区分	一般会計		政策・施策名	Ⅱ-2-1 安全で質が高く災害に強い持続的な水道を確保すること					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	新水道ビジョン					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	人口減少社会に伴うダウンサイジングや強靱で持続可能な水道施設の再構築を行うため、人口減少社会に対応した水道施設再構築(強靱化)計画策定の手引きを作成し、水道事業者の施設再構築計画策定を支援する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・ダウンサイジングを伴う施設再構築計画の事例調査 ・水道施設再構築(強靱化)計画策定の手引きを作成するための技術的検討 								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	7	6		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
	計		-	-	-	7	6		
	執行額		-	-	-	-	-		
執行率(%)		-	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	23年度	24年度	25年度	目標値 (27年度)	
	水道施設再構築計画策定手引きの作成			成果実績	%	-	-	-	-
				目標値	%	-	-	-	100
				達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込	
	ダウンサイジングを伴う施設再構築計画の事例調査数			活動実績	件	-	-	-	-
				当初見込み	件	-	-	-	2
単位当たりコスト	算出根拠			単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込	
	単位当たりコスト = X / Y X:「予算額」 Y:「施設再構築計画の事例調査数」			単位当たりコスト	百万円/件	-	-	-	3.5
				計算式	X / Y	-	-	-	7/2
平成26・27年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由					
	食品等試験検査費	7	6	事業見直しによる減					
計	7	6							

事業所管部局による点検・改善					
	項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	将来に渡り強靱で持続的な水道を確保するため、水道施設再構築(強靱化)計画策定の手引きを作成することは広く国民のニーズが高く、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	人口減少社会に伴う水需要減少は全国的に見られる傾向であり、水道施設再構築(強靱化)計画策定について指針を示すことは、全国一律に行うべきものであり、国が実施すべき事業といえる。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	将来に渡り強靱で持続的な水道を確保するため、水道施設再構築(強靱化)計画策定の手引きを作成することは優先度が高い。		
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	—			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。	—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	—			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	—			
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	—			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—			
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検・ 改善結果	点検結果	新水道ビジョンでは、人口減少社会に伴う水需要減少傾向の現状における過渡期の施設再構築の必要性を指摘しており、水道事業者は、人口減少社会に伴うダウンサイジングや強靱で持続可能な水道施設の再構築をすることが求められているが、その指針がない状況である。本事業は、人口減少社会に対応した水道施設再構築(強靱化)計画の策定方法の整理に必要な経費であり、事業の目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高い事業である。			
	改善の 方向性	26年度開始の事業であり、上記を踏まえ、今後、適切かつ効率的な予算執行に努めることとする。			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
-	事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状 通り	-				
備考					
-					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成23年	-	平成24年	-	平成25年	新26-026

厚生労働省 7百万円

水道施設再構築(強靱化)計画策定の手引きの策定



【一般競争入札】

A. 民間業者等 7百万円

・ダウンサイジングを伴う施設再構築計画の事例調査
・水道施設再構築(強靱化)計画策定の手引きを作成するための技術的検討

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

平成26年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	水道水質管理ベンチマーキング推進事業費		担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	開始年度 : 平成26年度 終了(予定)年度 : 平成28年度		担当課室	水道課		水道課 宮崎 正信		
会計区分	一般会計		政策・施策名	Ⅱ-2-1 安全で質が高く災害に強い持続的な水道を確保すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	水道法第4条、第20条、第34条の2		関係する計画、通知等	「水質基準に関する省令の制定及び水道法施行規則の一部改正等並びに水道水質管理における留意事項について」				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	本事業は、ベンチマーキング手法を用いた水質管理業務の評価手法を策定し、事業者自らの自主的な対策の促進及び行政機関の指導強化による水質管理水準の向上を実現し、もって水道水の安全を確保する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(1)水質管理業務の暫定評価手法の策定 (2)水道事業者等向けベンチマーキングマニュアル等の策定 (3)自家用水道向けベンチマーキングマニュアル等の策定							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	5	4	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
	計		-	-	-	5	4	
	執行額		-	-	-	-	-	
執行率 (%)		-	-	-	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	23年度	24年度	25年度	目標値 (毎年度)
	水質基準適合率		成果実績	%	-	-	-	-
			目標値	%	-	-	-	100
			達成度	%	-	-	-	-
	簡易専用水道法定検査適合率		成果実績	%	-	-	-	-
			目標値	%	-	-	-	100
達成度			%	-	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
	ベンチマーク手法を採用する自治体等の数(試行、検討協力含む)		活動実績	自治体数	-	-	-	-
			当初見込み	〃	-	-	-	-
単位当たりコスト	算出根拠			単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
	単位当たりコスト = X / Y X:「水道水質管理ベンチマーキング推進事業費」 Y:「ベンチマーク手法を採用する自治体等の数(試行、検討協力含む)」 ※平成26年度については、ベンチマーク手法による評価項目、評価値等を策定する計画で有り、活動指標として評価が困難であるため、見込みについて記載しない。		単位当たりコスト		-	-	-	-
			計算式	X / Y	-	-	-	-
平成26・27年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由				
	食品等試験検査費	5	4	事業見直しによる減				
計	5	4						

事業所管部局による点検・改善					
	項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	安全で質の高い水道を確保するため、水道水質に影響を及ぼさないような水質管理業務の評価手法を策定することは広く国民のニーズが高く、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	水道水質に影響を及ぼさないような水質管理業務の評価手法については、全国一律に行うべきものであり、国が実施すべき事業といえる。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	安全で質の高い水道を確保するため、水道水質に影響を及ぼさないような水質管理業務の評価手法を策定することは優先度が高い。		
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	—			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。	—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	—			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	—			
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	—			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—			
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検・ 改善結果	点検結果	近年、水質事故による大規模断水や耐塩素性病原体による汚染事例、カビ臭の長期発生による問題等が発生しており、水道事業者や簡易専用水道等の自家用水道の設置者の水質管理能力の維持・向上が不可欠である。 本事業は、ベンチマーキング手法を用いた水質管理業務の評価手法を策定し、事業者自ら、及び行政機関の指導強化による、水質管理水準の向上を実現し、もって水道水の安全を確保するものであり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高い事業である。			
	改善の 方向性	26年度開始の事業であり、上記を踏まえ、今後、適切かつ効率的な予算執行に努めることとする。			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
-		事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない。			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り		-			
備考					
-					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成23年	-	平成24年	-	平成25年	新26-028

厚生労働省 5百万円

【ベンチマーキング手法を用いた水質管理業務の評価手法策定に係る業務の企画・立案】



【一般競争入札】

コンサルタント等
5百万円

【ベンチマーキング手法を用いた水質管理業務の評価手法策定】

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位: 百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					